

成人向け

貴族と樂に随とす方法





うん…

納得いかないわ!!
納得いかないわ!!

どうして
サイトってたら
この私に
なびかないわけ?



しかも最近
なんだか
ルイズと
いい雰囲気
なってる
みたいだし…



これじゃまるで
私が勝負に
負けたみたいじゃない!
そんなの絶対
認められないわ!!



ん?

なんとか
サイトを振り向かせる
方法を考えなきゃ…

なにになに?どうしたのよ
なんか悩み事?

うん...実はね...
せっかく苦勞して作った
惚れ薬を
中庭に落としちゃって...

!!

キュッ...
キュルケ...
...今の
聞いてた...?

ンフフ♥
しっかりと!

なんだか
面白そうな話ね
もっと詳しく
聞いてみたいわ♥

え
〜
!?

ちよっ...
声大きい!

あ...ごめんなさい
でもよりにもよって
あの管理人に
拾われちゃうなんて...
ついてないわね

そうなの!
もう最悪!!

知ってる?
あのキモイ管理人
いつもジッと木の陰から
女の子みながら
ニヤついてるのよ!?

あんな平民
雇ってるなんて
こってそんなに
人手不足なのかしら!?

でもあの管理人
その薬がなんなのか
分かってないんでしょ？

だったら
言って返してもらえば
いいんじゃない？

え〜〜イヤよ!!
あんなキモい平民
話しかけたくもない!!
生理的に受け付けない
のよねえ

ふーん
そう…

惚れ薬か…
ちよっとしやくにさわるけど
それを使ってサイトを
私のモノにすれば
簡単にルイズの鼻を
明かせるわね…

だったら
私を取り返しに
行ってあげるわ!

ほっ本当に!?
いいの!?

そのかわり
その薬を少しだけ
分けてほしいんだけど…
いい？

え…
別にいいけど…

そっそんなわけ
ないじゃない!
私にかかれば男なんて!!

でも
薬を使うなんて
らしくないわね
キュルケでもおとせない
男の子もいるんだ…

へっ!?
えーと…

ほっほらっ
アレよ…そっそう
遊びよあ…そ…び!
ちよっと興味あるだけだし!

凶星ね…

とは言ったものの
私もあの管理人
生理的に受け付け
ないのよね

よし! やつぱり
この時間は
見回りに出ている
みたいね

あいつが戻って
来る前に
早く見つけ出さなきゃ

えいと
赤い液体の入った
小瓶って
言ってたっけ

これじゃ
ないわね...
こっちなかな?

おや
お嬢様こんな時間に
こんな所でいたい何をして
いらっしやるんですか?

いっ!
いっ!?

やつぱり...

サ

貴族のご令嬢が
こんな汚い所に
出入りしていて
よろしいのですか?

事と次第によっては
学院長様に
報告せねば
なりません...

あつあのっ... ちよつと
落し物しちゃって...
ここで保管して
くれてるんじゃないかと...

ほう...
落し物ですかあ...
それってもしかして...

これの事
ですかねえ？

赤い液体の入った
小瓶!!

そっそう!
それよ!
早く返して!!

ほーほー
やはり
これでしたかあ

法に触れる
決して作っては
ならない秘薬とやらは!!

ハーツ

あ…あなた
どうして
それを…!?

!!

いやあ 実は昼間
偶然あなた方が話しを
しているのを
聞いてしまいましたね

もちろん!
私ごとき平民が
貴族様の所有物を
横取りしようなどと
罰当たりな事は
考えておりませんよ

そ…そう
賢明ね…
だったらほらっ
早く返して!

ただし!!
条件がございます

じよ…条件!?

先程から
私のいけない部分が
このようになっておりました…
ぜひお嬢様のお口で
この膨張しきったモノを
沈めていただきたいのです!

なっ!?

あっあなた正気なの!?
平民のふんざいで…
この私を
誰だと思ってるワケ!?

では仕方がない
この事を学院長様に報告
しなければなりませんねえ
お嬢様のご学友は
この学院に居られなく
なってしまうのですねえ
残念です

こっ…
この私を脅す気!?

おお
そうですか
そうですか

脅すなんて
とんでもない!
これは落し物を拾った
報酬でございますよ!
どうか
ご聡明な判断を!

くっ…

おお…
素晴らしいですぞお…

これが
貴族娘のフェラ…
素晴らしいい〜

さすが10代の
プルプルな舌は
絶品ですなあ

おお…



もっと激しく
吸い上げて下さい〜

おっおっ

んっんっ





おっお…

いいですよお
こんな質のいい
お口は初めてです！
おほっ♡



おお♡



ん…

!!
!!
!!

ん
!!?

おおお…

おお…

↑
…

ふん気持ちよかった
ですよ♡
最高でした♡

ふん!
これで満足したでしょ!?
さあ早く
薬をよこしなさい!

まあまあ
そんなに慌てないで
下さいよ
効き目があらわれる
までは♡

き…ききめ?
あんた
なに言って…

えっ…

ドクン

な…なに…
身体が…熱い…

あ…んた…
いったい
なにを…!?

おお…素晴らしい!
素晴らしい
効き目ですぞお!!

実は
あらかじめちんぽに
先ほどの薬を
少量塗りこんでいたのですが
まさかあの量で
これほどの効力とは!!

なっ
なんですって!?

あっあんた
いいかげんに…

おお…
こわいこわい!



あつあれ…
なん…で…
こいつを
ブチのめさなきや
いけないのに…

おや…
どうしたんですか…?

この
薄汚い平民めに
罰を与えなくても
宜しいのですか…?

ぜんぜん
怒る気になれない…



それどころか…
なんて…?
こいつ見てたら…

ハッ

どんだん
鼓動が激しく
なってくる…



んん



んん

うっうそっ…
こんな事されてるのに
抵抗できない!!



おやおやあ…?
その眼はまさしく
恋する乙女の瞳!
もしやこの平民めに
恋をなさったと
いわれるのですかあ…!?

ババカッ!
そんなわけ…



はっは



んん!!



はっは



あっ
あっ
なっなにを!?

これはいけません!
早速お薬で
治療して
さしあげなくては!!



ほっほ...

はふ...



ここに
先ほどの
秘薬が入って
おります!



んひっ!?

あっああ!?

ひゃん!



これを一滴たらせば
きっとお嬢様の身体も
回復するはず!

こっころあ!
そんな所に
たらしたら...
まっ待って
お願いだからあ...



んひっ

ククク

ククク

やっやめっ

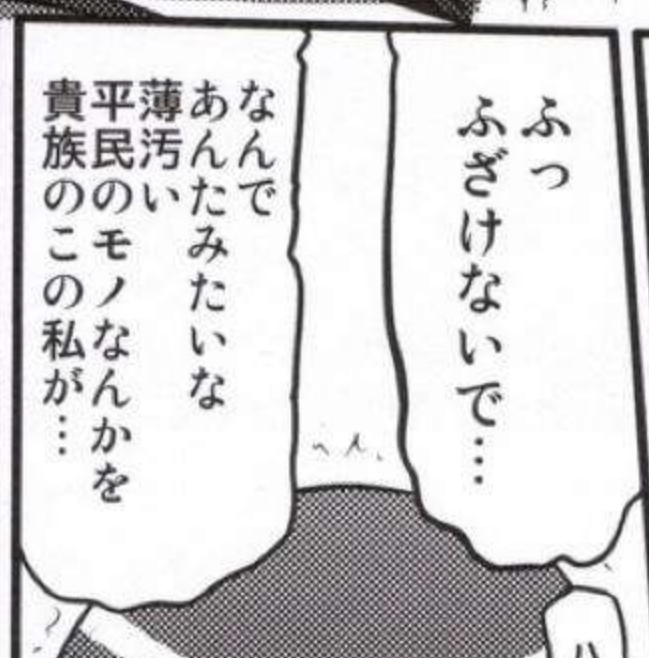
クククククク
いやあ!!

いやらしい身体を
こんなになななかせて
それほどこうされるのが
お気に召されたのですかあ?

いっいっ



も〜
しかた
ありませんね〜

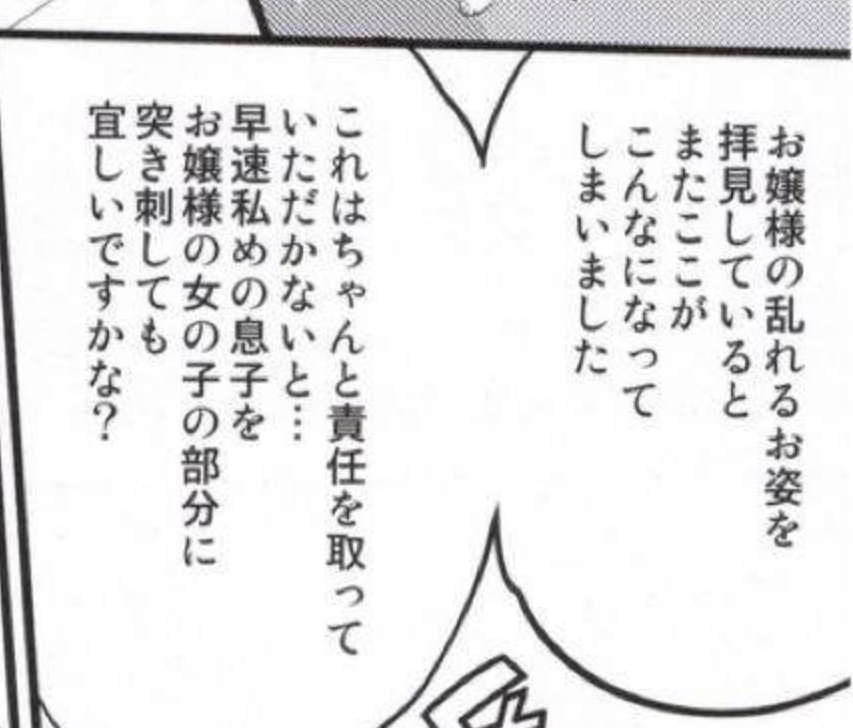


ふっ
ふぎけないで…

なんで
あんたみたいなの
薄汚いのモノなんかを
平民のこの私が…

ハア

ハア…



お嬢様の乱れるお姿を
拝見していると
またここが
こんなになって
しまいました

これはちゃんと責任を取って
いただかないと…
早速私めの息子を
お嬢様の女の子の部分に
突き刺しても
宜しいですかあ?



では
ここをイジくりまわして
私の気をまぎらわす
事にいたしましょう!

ククク!!
ククク!!
ククク!!



ふあっ

ふっ



やっやめへえっ!!
もっ
お願いだからあ!!

びびっ
びびっ



あっあっあっ!!

あっあっあっ!!



わっわかったからあ...
おちんちん
入れていいからあ...

もっ
苛めないから...

頭変に
なっちゃひんからあ...



ぐりぐりするの
やめえええ!!

頭変になるっ!!

びびっ
びびっ

くっくっくっ!!
あまうでいあしますか

貴族たるもの
平民の不満を
聞き入れることも
りっぱな勤めで
ございますからね〜

ぐひひひっ♥
ではさっそく貴族少女の
肉壺を堪能させて
いただきますよ〜

おおおおお

んぬぬぬぬ!!

あゝ

あゝ

おほっおほほ!!
これは想像以上だ!!
肉ヒダがヌチュヌチュ
龟头にからみついて
きますよお〜!!

さすが10代のおめこは
締めつけが違う!!
安売春宿のババアの物とは
比べものになりませんな〜

んぬぬ

んぬぬ!!

それにこの乳房！
でかいうえに
この弾力が素晴らしい！！

あっ
ころもっ

♡

いいですかあ？
今日からこの乳は
私のモノです
他の男に触れさせては
なりませんよ！？

だっ誰が
あんたのモノですって！？

まったく…
まだそんな事
言いますか…？

んぎい！？

だめっ
だめだめっ

きん
やあ〜！！

ギン

ギン

触れさせないっ
触れさせないっ
がらああ！！

そうです！
淑女は素直でなければ
なりません！

クッ
クッ

ハ
……

ではご褒美に
奥の奥まで
突き入れて
さしあげますね！

うりや！！

んあっ!?

おお〜
お嬢様の子宮口は
ちゅぶちゅぶ柔らかくて
最高に気持ちいい
ですよ〜♡

クッ
クッ

そっそれ
だめえええ!!

膣内はかなりチンポを
受け入れるようになってきましたねえ
ここでザーメンを中に注入されたら
どうなっちゃうんでしょねえ？

えっ!?

まっ待って
いやよ!
中はいやあ!!

膣内はだめっ
せったいだめなの
夫になる男にしか
許されないの…

ほ
それは良い事を聞きました
では喜んで子宮に直出しする事と
いたしましょう!

あんた
人の話を聞いて…

んんっ!!

やだっやだっ
出されちゃう

こんなキモい奴に
はじめて
奪われちゃう!!



やだっやだっ
ドピユドピユ出てる…
温かいのいっぱい…

ヒヒヒヒ



ううっ♡

んんっ!?



子宮が
こいつの精子必死で
吸い出してる…

んっ

んんっ



こんな
キモデブの遺伝子を
植え付けられてるのに
なんか…幸せて…
ドキドキしてる…
なんでえ…?

ギョッ

ギョッ

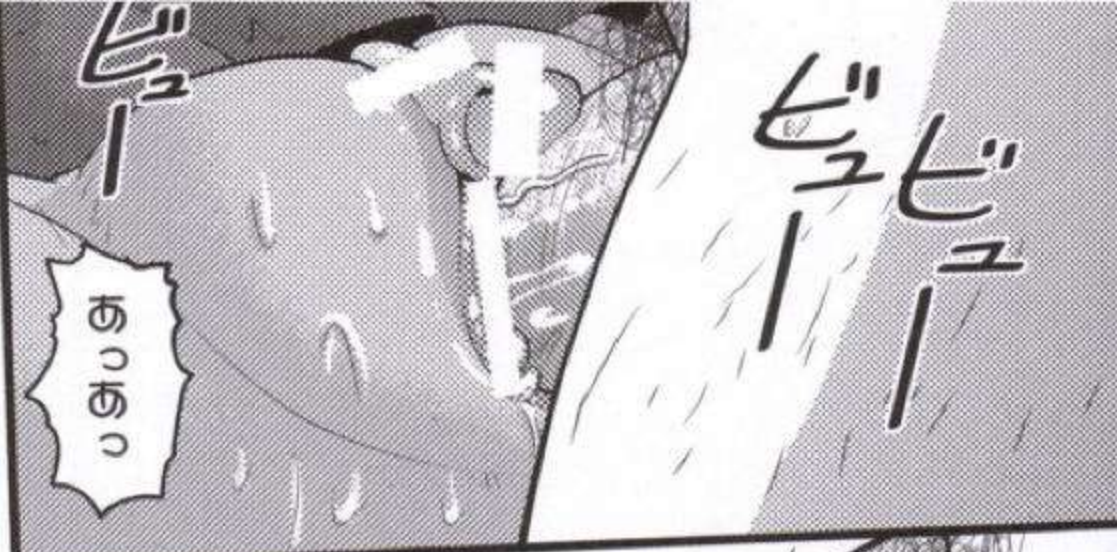


いやあ!! 射精したあ!!
平民の精子
いっぱい射精したあ…

んむ

!!!

ふっ〜♡
お嬢マンコ
たいへん美味しゅう
ございましたよ〜♡



では明日も必ず
この時間に
来てくださいね

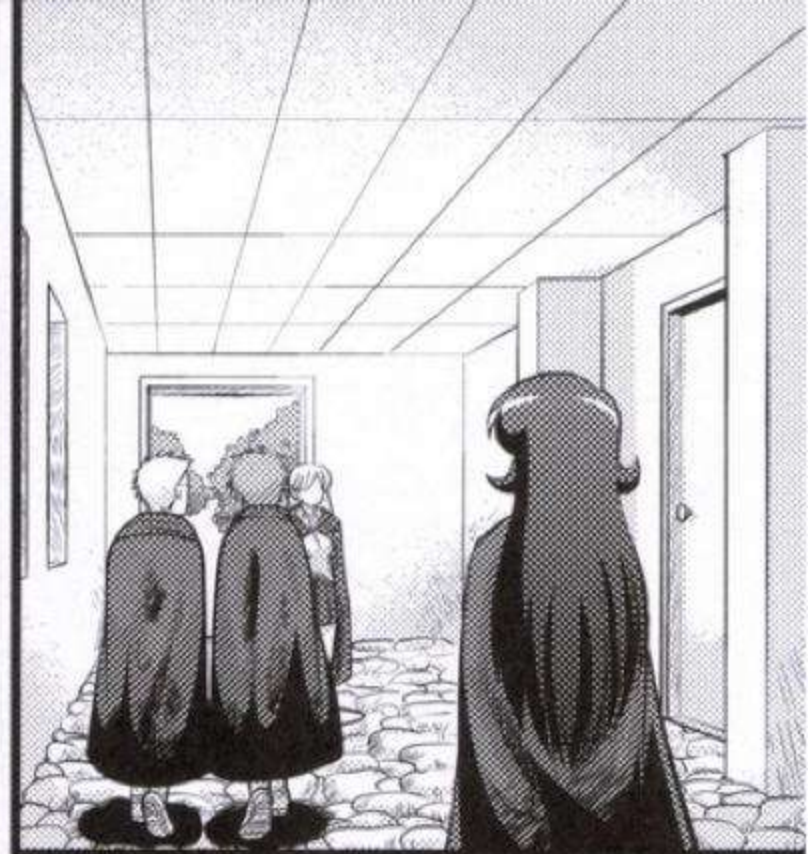
お嬢様と私は
もう恋人同士
なんですからねえ♡

ふっふざけないで…
何が恋人同士よ…
こんな奴殺してやる！

ジュッ…

ジュッ…

ジュッ…





やだあ：
何で私またこんな所で
こんな事してるの!?
イヤなのに：
こんな奴嫌いなのにい：

ほれほれっ!!
もっと唇をすばまして
チンポを締め付けて
下さい♡



んむっ!!

私もお嬢様のマン汁を
味見してみますかねえ〜



そうです
そうです!
やれば出来るじや
ないですか♡



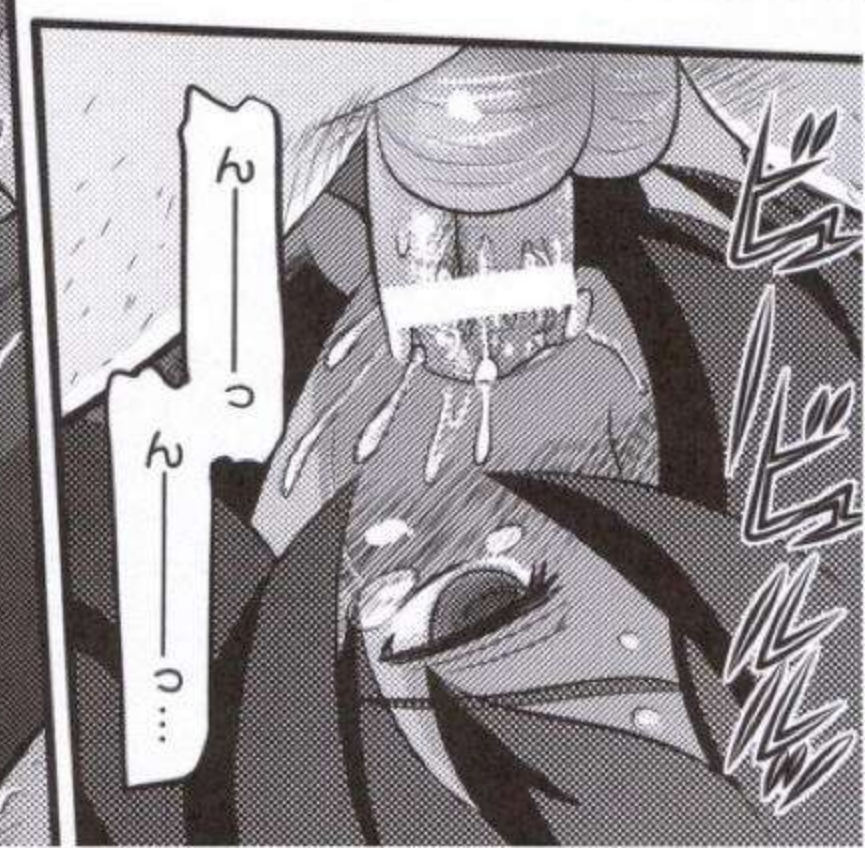
んっ!!

んっ!!

おっほ~~~~~♪
でますつでますよっ
そのかわいらしいお口で
私のザーメン
飲み干して下さいよ~~~~♥



ん~~~~!!
ん~~~~!!!



くくっ
すっかりこのちんぽが
お気に召された
ご様子ですねえ

あれから寮に戻ってからも
私の事が気になって
しかたがなかったのでしょう？
恋は盲目と言いますからなあ♥



その割りには
言いつけ通り
そのエロい衣装を
身に着けたあげく

私の言うがままチンポに
しゃぶりついてましたよねえ
どう見ても
私に気があるようにしか
見えないのですが？

かん

そっ

そんな事ない…



ちっ違うわ！
あんたの事なんか
なんとも…

今日は
薬を取り返しに
来ただけよ…

ほう…



くくっ！
本当に
薬のせいだけだと
思っているのですかあ？
実は前から
私の事が気になって
いたのでしょうか？



こっこれは薬…
そうよ
薬のせいだわ！
そうじゃなければ
あんななんか…



ええ



バツバカ
そんなわけ…

ん？！



でも…
でもこんなエッチな
キスされたら…
私…私…



嫌い…
こんな奴大嫌いよ…

ん

ほらっ
しっかりと
両手を壁についで下さい
尻をもっと突き出して！

フムフム
良い眺めですなあ
キュルケお嬢様の
いやらしいお肉の入り口が
ヒクヒク疼いてるのが
丸見えですよ♡

だ…だめ…
やっぱり身体が
言うこと聞かない…
どうしてもこいつの
言いなりになっちゃう…

んっ…
ブルブル

いいですか？
今からあなたを
私の妻に迎え入れるための
準備を行います

っ…妻!?
あ…あなた
何言ってるの!?
そんな事できるわけ…

またまたあゝ
愛するもの同士が
結ばれるのは
必然ですよ♡

キュルケお嬢様も
そう思ってる
いるのでしょうか？

んのおおお♡

だっめえ!!だめっだめっ
そっくいじらないれえ!!!

そっいびんがんだがらあ!!
クリクリやめへええええ♥

あ~~~~♥

今から既成事実を作るために
キュルケお嬢様を
強制的に孕ませますからねえ♥

うっ嘘よっ
そんなの絶対ムリ...

まったく
あなたのような
淫乱お嬢様

私くらいしか
引き取り手が
ないでしょう?!

どうですかね、
昨日の膣内射精で私の精子が
お嬢さまの子宮にだいぶ
馴染んでるはずですから
今度膣出しすれば一発で
孕むかもしれませぬえ

ひっ!?

オラツ!!

んおあっ!!!

ズウウウ

太いの…

ふっひっ

ふっひい♡

太いの
きたあ…

あれえ、
一突きしただけで
もうイキそうに
なってるんですかあ？
こりゃ私の牝便器に
なっちゃうのも時間の問題
ですなええ

ほれっ♡

ひんっ!!

ふっふせけるなあ…
あっあんたなんかにい…
この私…がぁ…

うっうそお…
感じてるっ
平民チンポ
膣全体で
感じちゃってるうう…

早く
私の赤ちゃん孕んで
ボテ腹ウエディング
しましうね〜
キュルケお嬢様♥

やっあ♥

おやおや
もう降参ですか？
まったくだらしない
おまんまん
ですな〜♥

いそんなの
いっやあ♥

だめえ…
このままじゃ本当に
孕まされちゃう…

こいつの赤ちゃん
受胎しちゃううう!!

ちっ
違っ…

びゅん♥

あれれ〜
膣内がおちんぼを味わおうと
さっきからギュウギュウ
締め付けてきますね〜
もしかしてこのちんぼの
虜になっちゃったんですかあ？

ちっ違うのっ
これはっ
あっあっ

くくくっ！
そんな事言ってもバレバレですよ！
こんな膣内をグチュグチュに
しておいて！ほらっ堕ちましよう
堕ちて楽におなりなさい！

いやあ
いやあ！！

だめっ
それだけは
絶対だめえ！！

やだっやだっ
平民ちんぼで
膣壁こすりあげられて
おまんこ喜んでる
こんなのやあっ！！

堕ちたら
本当にこいつの事
好きになっちゃう

本当に
おまんこ奴隷に
されちゃううう!!

ほらっ堕ちなさい!
堕ちろ!!
オラッ堕ちろ!!

ちゅっ
堕ちろのちゅっ!!

あっ……♡

13!



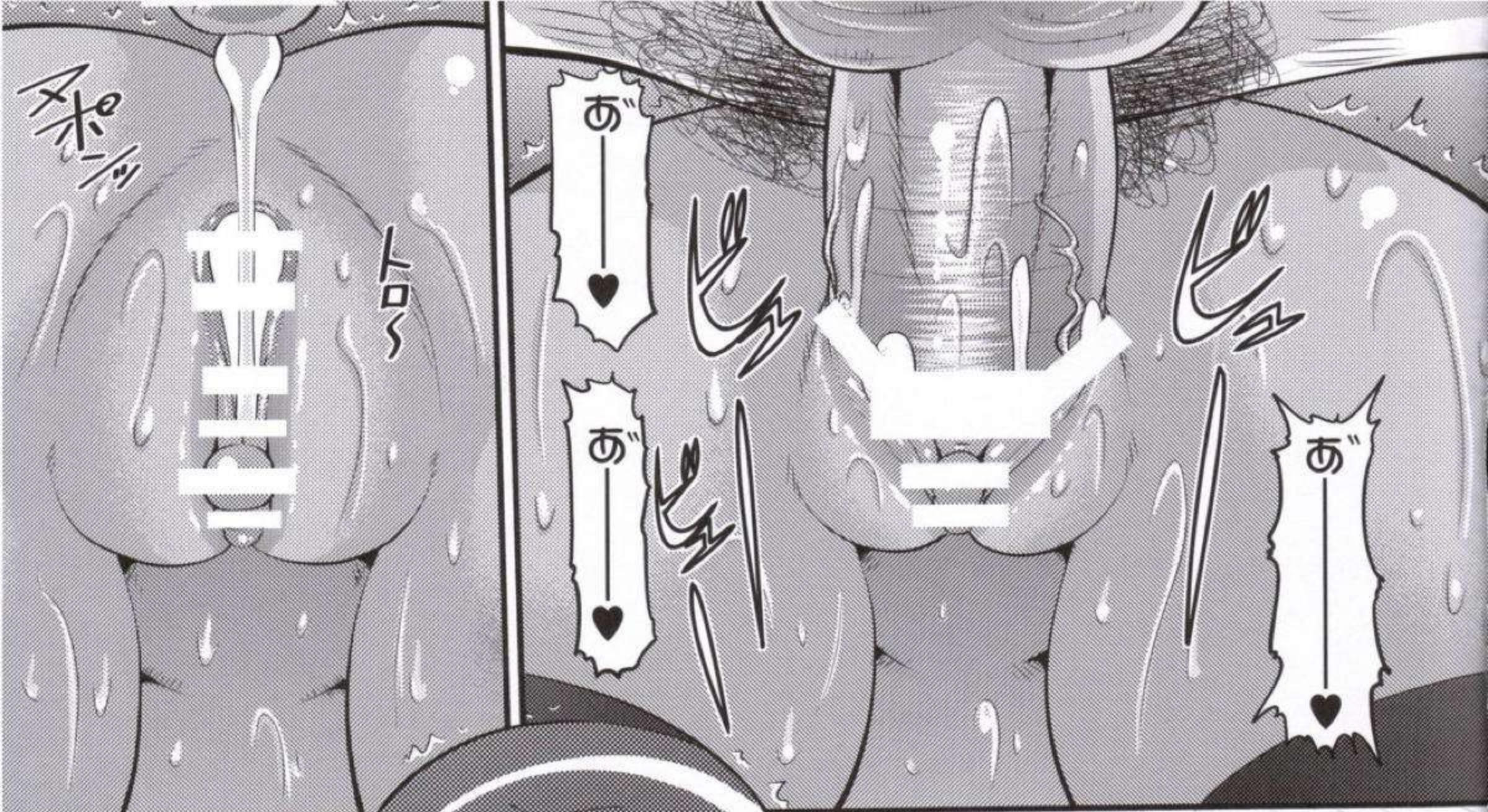
.....

あ



カッ
カッ

カッ
カッ



お嬢様も
完全に堕ちてしまわれた
ご様子ですしねえ♥

ふ~~~~
これだけたっぷり
子宮を精子まみれにすれば
受胎しているのは
まず間違いないでしょう

は——っ

いいですか？
これからは
私の妻となつて一生
妊婦奴隷として
生きてゆくのです
わかりましたね
キュルケ♥

ふあっ…ふあい…♥



ふ——っ…

ピクッ♥

まさか
ツエルプストー家の
ご令嬢が平民と
ご結婚なされるとは…

くそっ
なんであんな奴と…
オレの事が
好きって
言ってたのによお…

やっやめこ♥
あなだ早くこなごめ
式が始まっしつねごめおめ♥



婚礼の前の
最後の生ハメを
ちゃんとしないとね

あ

koko



あ



アハハハ



アハハ♥

アハハ♥

だっだめね♥

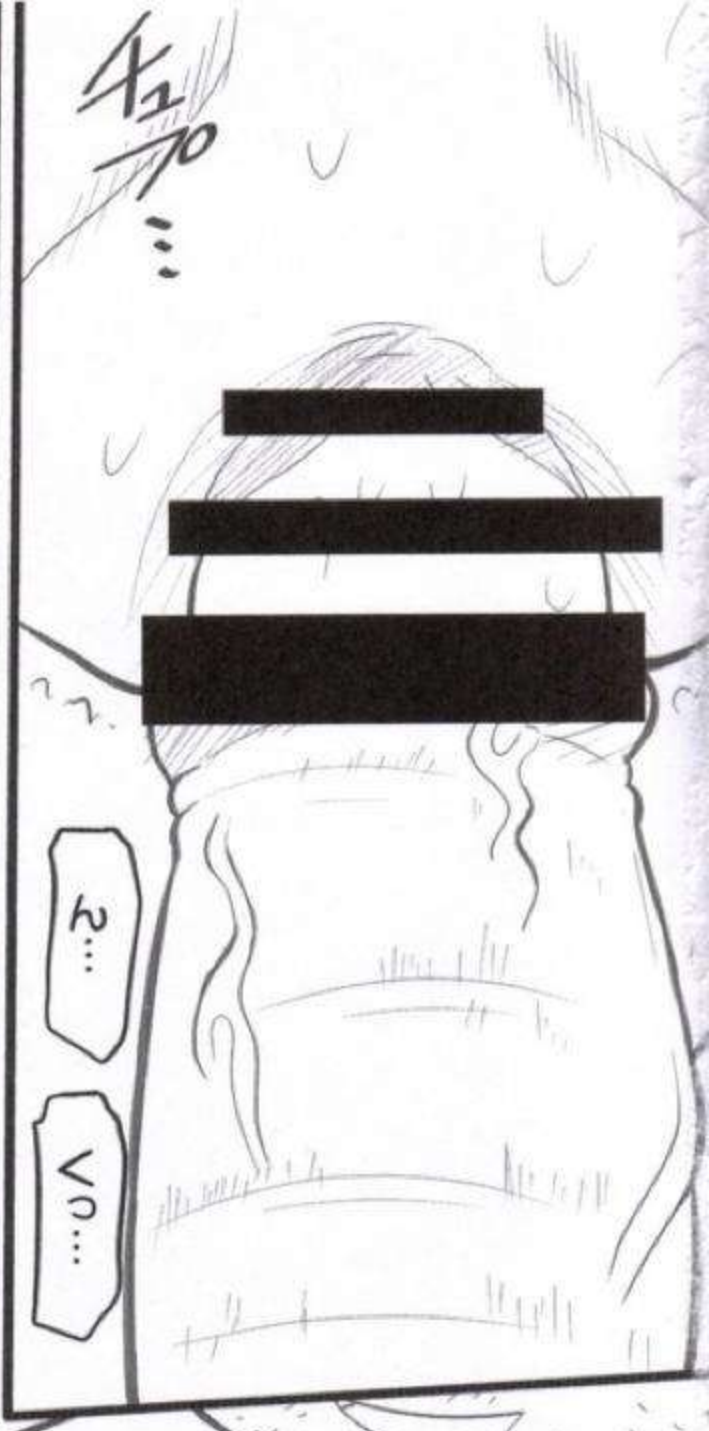
吸ひちや
だめね♥



アハハ♥

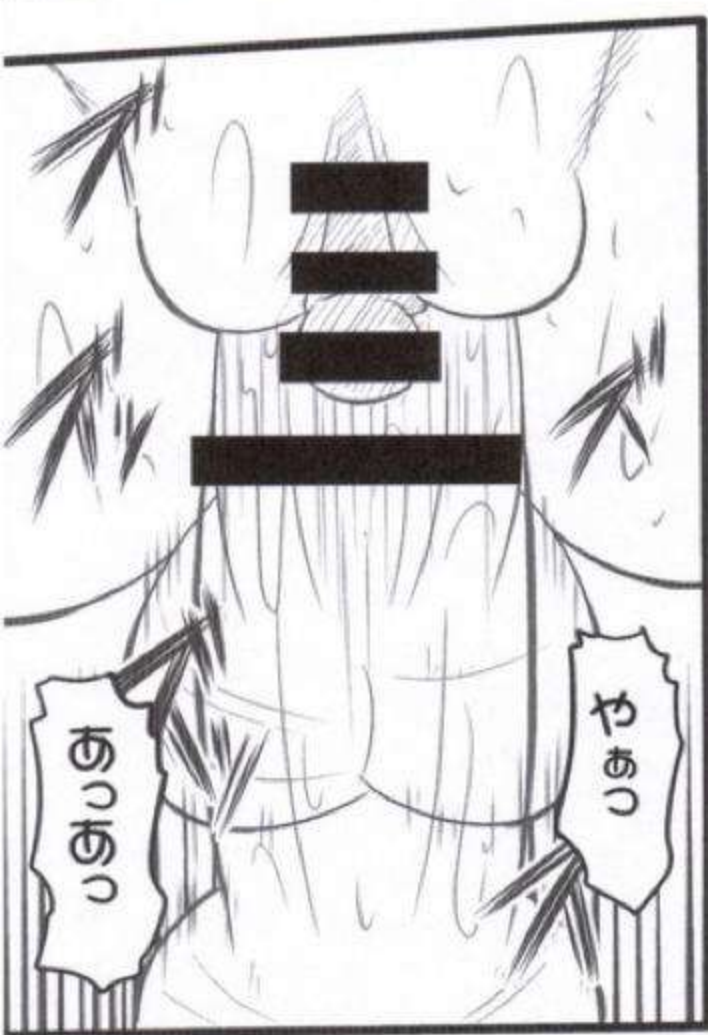


ほら
自分でちんぽを
膣内に入れてごらん



ん...
ん...

ふっふっ ♡



やっ

うっ



オラっ!!

ひっ!!
激しいの
だめええ!!



ひっ ♡

だめっ
あなただめよ
おちんちん赤ちゃんこ
♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡

♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡
だめっ

だめっ!!!

うっ！

やっかん
あっかん
あっかん...

うっ！

うっ！

うっ！

じゅあ...
ててあ...
赤ちゃんいるのよ
ててあ...♡

ふふ♡
お腹の赤ちゃんも
いっぱいミルク貰って
きつと喜んでるよ

ねっキュルケ♡

ひふ...

うっ！

あとがき

HP : <http://www16t.sakura.ne.jp/~noranero/>
MAIL : noranero@mail.goo.ne.jp

こんにちは。またははじめまして。
今回はゼロの使い魔のキュルケ本です。
ゼロ魔にはエロメイドやらエロ王女など
エロキャラがいっぱいて
誰を描こうか目移りしてしまいますが
今回は中でも一番好きなキャラの
キュルケ1人に絞ってみました。
気に入ってもらえると幸いです。
他のサークルさんがいっぱいゼロ魔の同人誌
出してきてるといいなあ…
ではでは。

野良黒ネロ

発行日
2006.12.31

印刷
くいえい社

発行
AMP

無断転載・複製禁止



AMP

